

第 3 回学校運営協議会 次第

進行：教頭

記録：CS ディレクター

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 校長あいさつ
4. 前回会議録確認
5. 議長の選出
6. 熟議 議長：山村委員
 - (1) 授業参観
 - (2) 学校評価アンケートの結果について
 - (3) その他
7. 連絡事項
 - ・ 次回開催日時 令和6年2月20日(火) 13:30～
 - ・ 次回熟議内容について
学校関係者評価、来年度学校運営基本方針の説明、学校運営協議会の自己評価
8. 閉会のことば

令和5年度 学校運営協議会メンバー

◎学校運営協議会委員

会長	うちやま てつや 内山 哲哉
副会長	やまむら ゆきひろ 山村 行弘
委員	あんど てつひろ 安戸 哲弘
委員	かわむら ひさこ 河村 壽子
委員	まなべ かずちか 眞鍋 和親
委員	いしの ゆみこ 石野 由美子
委員 学校支援コーディネーター	ながた たくや 永田 琢也
委員	すずき ちかこ 鈴木 千香子

オブザーバー	とだ まこと 戸田 誠
--------	----------------

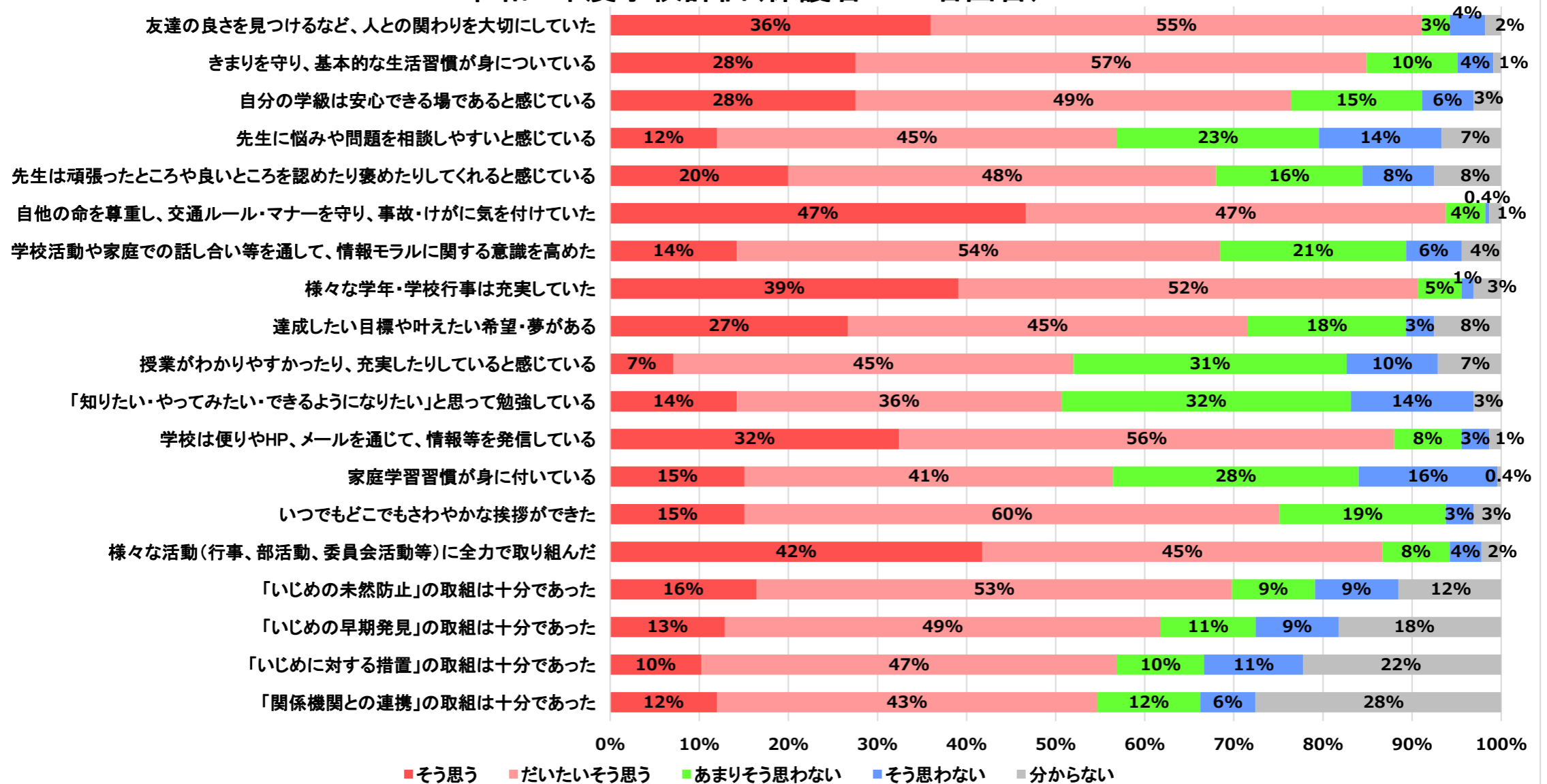
◎学校

校長	阪井 小百合
教頭	北野 昌宏
教務 CS担当職員	十河 直美
CSディレクター	荒谷 朋子

◎浜松市教育委員会

教育総務課	牧野 知子
-------	-------

令和5年度学校評価(保護者227名回答)



令和5年度学校評価(生徒271名中252名回答)





☆☆体育大会☆☆

9月16日(土)に「疾風迅雷～三色の風を巻き起こせ～」のスローガンのもと、体育大会が行われました。アピール合戦では、生徒たちが協力し、3年生を中心として準備した応援パフォーマンスを存分に披露することができました。当日は、気温がかなり高く、生徒の体調が心配されましたが、青空のもと、本気で躍動する姿が随所に見られました。新型コロナウイルス感染症対策も新たな段階に入り、数年ぶりに全学年の保護者の皆様に参観をしていただくことができました。また、この体育大会に際して、PTA 役員の方々には駐車場での誘導のお手伝いをいただきました。ありがとうございました。

体育大会実行委員や生徒会、応援団、3年生を中心にして、1学期から計画的に準備をしてきた成果が表れ、感動の体育大会となりました。生徒会種目の綱引き“エキシビジョンマッチ”では、青団の3年生対教職員の熱い闘いが2回も繰り広げられ、職員たちの大人げない姿もありました。2学期の始業式から時間のない中、限られた状況でも工夫することの素晴らしさを生徒の皆さんから学ぶことができました。

現在、新型コロナウイルス感染症とともにインフルエンザも流行しております。基本的な感染対策を行いつつ、日々の学校生活の様々な場面で生徒の成長を更に後押ししていきたいと思っております。御協力をよろしくお願いいたします。



<u>縦割り総合</u>	<u>学級対抗</u>	3年 1位：3組	<u>アピール合戦(応援)</u>
赤団		2年 1位：3組	青団
3-1・2-2・1-1		1年 1位：1組	

先日は、暑い中おつかれさまでした。

一人一人が全力で取り組み、それぞれの団が最高のパフォーマンスをすることができたと思います。団長や3年生を中心に夏休みから練習をし、どのように下級生に教えるか考えてきました。

実際教えてみると、思い通りにならないことも多々ありましたが、先生や仲間と協力し本番成功できたと思います。

最後に、準備を手伝ってくださった先生方、ご参加してくださった保護者の方々、団長、団員そして南中生の皆さん、本当にお疲れ様でした。

体育大会 実行委員長 渥美 舞

3年生を中心に、1, 2年生が一生懸命話を聞いてくれたり、練習をしてくれたりしました。今回の体育開会は、みんなのおかげで最高の体育大会にすることができました。

来年度は、さらに盛り上がり、2年生が中心となって、今回の体育大会をこえるような大会にして欲しいです。

体育大会 副実行委員長 猿田 呼愛

「風林火山」という言葉は、武田信玄が戦術の言葉として使っており、「速きこと風のごとく、静かなること林のごとく、攻め入ること火のごとく、動かざること山のごとし」という意味があります。自分は、この風、林、火、山の4つの力を1つにして、歴史に残るような素晴らしい体育大会にしたいという願いでこの言葉にしました。

自分が頑張ったことは、団をまとめる部分です。特に、アピール合戦のダンスを教える部分を頑張りました。3年生と協力し、下級生に教えることの大変さやダンスを変える部分を考える対応力の大切さを学ぶことができ、とても良い経験ができました。

合唱コンクールに向けて、まずは学校生活をしっかりして、行事は学校生活を披露する場として、最高の合唱コンクールにしたいです。

赤団 団長 太田 匠哉



青団のテーマである「波笑〜！」(パワー)には、笑顔が波のように押し寄せる団にしたいという思いを込めて決めました。

このテーマを意識し、アピール内容をつくりました。僕は、団の絆、団結力を深めるために、団の生徒に多くの声掛けをしてきました。結果、青団は好成績を収めることができました。今回の体育大会で得た団結力で次の合唱コンクールでも頑張っていきたいです。

青団 団長 高須 海平



黄団のテーマである「一心不乱」は、それぞれの種目に集中し、全力で取り組みたいという思いから決められました。アピール合戦の練習では、3年生が1, 2年生に一生懸命一人一人が教えられていたと思います。

体育大会本番を終えて、結果的には負けてしまったけど、楽しい、そして熱く盛り上がった体育大会にできたので、とてもうれしく思っています。

まだ、団としての戦いは終わっていません。合唱コンクールでは、各団全力で競い合い、黄団としては、今度こそ優勝を勝ち取れるように精一杯頑張りたいです。

黄団 団長 高田 季青

☆☆☆令和5年度後期のスタート☆☆☆

10月より今年度の後期がスタートしました。生徒会も2年生の代となり、これからの活躍を期待するばかりです。9月25日朝に生徒会、学級委員を任命しました。

その後、9月29日には生徒総会が行われました。前半は、前期の活動内容についての振り返りでした。その後、交代して各専門委員会の活動方針や内容に対して積極的に意見交換が行われました。今期の生徒会に対しての、3年生からの期待も感じられる内容でした。



前期生徒会執行部



後期生徒会執行部



令和5年度 後期生徒会のメンバーです。

生徒会執行部

生徒会長 田力 梓 さん
 生徒会副会長 内山 瑛太さん
 生徒会副会長 今泉 柊人さん
 生徒会書記 金原 綾音さん
 生徒会庶務 田力 彩花さん
 生徒会庶務 宮本ここなさん
 常任議長 高柳 賢人さん
 常任副議長 赤堀 杏 さん
 常任書記 瀬川琥太郎さん

専門委員長

生活委員会委員長 西尾 鍊 さん
 広報委員会委員長 柳迫 璃空さん
 給食委員会委員長 池田 汐璃さん
 学習図書委員会委員長 澤田 和佳さん
 美化委員会委員長 増淵 心花さん
 保健体育委員会委員長 沼畑 成悟さん

後期活動目標（執行部スローガン）は、

きずな ～ みんな
結繋 ～ 南中生で創る笑顔の輪 ～

です。執行部が目標達成できるように、職員も力を添えていきたいと思っています。充実した生徒会活動が展開できるよう、サポート体制を整えていきます。

★★★★薬学講座を実施しました★★★★

10月6日(金)に1, 2年生が、10月13日(金)には3年生が薬学講座を実施しました。たばこによる健康被害とともに、薬の過剰摂取や、違法薬物による影響を学びました。SNSによりつながっている事など、具体的な話もありました。スマートフォン等便利な道具であり、現代社会では欠かせないものの1つになっています。『どのように使っていくか』は一人一人の判断になってきます。生活に有効活用できる道具にしていきたいですね。



★★★★PTAの活動報告★★★★

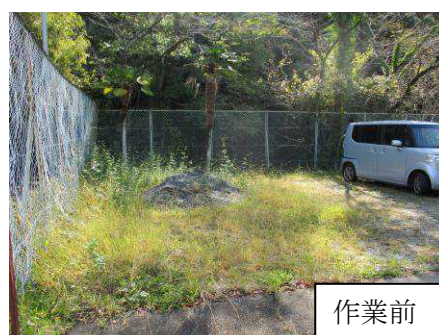
日頃から、本校PTA活動への御協力ありがとうございます。10月14日(土)の午後に、教育講演会を本校体育館で実施しました。講師に常葉大学教育学部生涯学習学科 教授木宮敬信氏を迎え、「これからの学校安全と危機管理～保護者として知っておきたいこと～」という演題で約90分間の講演をしていただきました。「安全」には度合いがあること。そして、世の中には「安全」と「危険」の2つであり、この境界線を色々な立場で協議して決めることが重要であることもお話されました。全てのリスクを避けることは不可能ですが、どこまでのリスクなら許容できるのかを、それぞれの立場での関係作りを通して協議し納得していくことが大切なのだと感じました。



司会や挨拶等で、御活躍いただいたPTA役員、研修部の皆様、ありがとうございました。また、会場の準備や片付けに協力してくれた、男子ソフトテニス部の皆さんにも感謝です。

さらに、10月21日(土)の朝から資源回収と美化作業への御協力ありがとうございました。美化作業へは、1年生61名、2年生63名、3年生47名、計171名(保護者の方を含む)の参加をいただきました。

グラウンドや出せ地蔵付近、また1年生の自転車置き場付近の草がきれいに片付き、スッキリとしました。



作業前



作業後

サーラ音楽ホールに歌声を響かせました

本年度もサーラ音楽ホールで合唱コンクールを開催しました。今年は、インフルエンザにより学級閉鎖があり、1クラス参加できませんでした。また、伴奏者欠席のため、ピアノ伴奏をCDに切り替えて合唱をするクラスもありました。全ての学級が参加できなかったことから、今年は縦割りの表彰をとりやめることになりました。

体育大会後に本格的に合唱練習に取り組みました。各学級パートリーダーが練習を取りまとめ、相談しながら曲を作り上げていく様子が見られました。また、担任の先生と一緒に歌い、担任がもつ曲のイメージを伝えている場面もありました。生徒と一緒に作り上げた合唱曲がホールに響いていたと感じました。まさに、学級担任ならではの取り組みが出来ていたと思います。ある学年主任が、「担任はいいよな…」と職員室でつぶやいていた言葉が、学校行事での先生と生徒との関わりを表していると感じています。

学級の合唱に加えて、3年生は学年合唱「春に」を歌いました。学年での練習風景も、「さすが3年生」と思える取り組みでした。自分たちで課題を見つけ、修正をしていこうとする姿、そして、音楽の野澤先生の指導を受けて合唱曲を完成させようとしている真剣な態度に感動しました。



最優秀賞：1年1組 「星座」	2年3組 「ほらね」	3年3組 「信じる」
最優秀指揮者賞：1年1組 小林隼大	2年3組 内山瑛太	3年2組 高田季晴
最優秀伴奏者賞：1年2組 小林聡美	2年3組 田力 梓	3年3組 竹内愛翔



今年度の合唱コンクールは、インフルエンザの影響で欠席の人数が多く、残念ながら学級閉鎖をするクラスもありました。しかし、このような状況の中、どのクラスも練習の成果を発揮し、本番では素晴らしい合唱になっていたと思います。

来年度は、感染症対策の意味も込めて、適度な換気をし、更になるべく密集しないような対策を強化して全校生徒で合唱コンクールを楽しめるようになって欲しいと考えます。

もし、もう一度合唱コンクールができるのなら、先生方全員による職員合唱を企画してみたいです。この案が実現したら、全校生徒の記憶に残る最高の思い出になると思います。来年度の実行委員会には、色々な企画を試して欲しいです。

実行委員長 三品 慶一郎

今回の合唱コンクールは様々な変更点がある中でしたが、自分自身、副実行委員長としての責任の重さを感じつつも、充実したイベントになったと思います。練習期間中、情報の伝達が上手くいかなかったり、クラスごとの行動がもたついてしまったりと苦労したことが多かったように感じました。そのため、来年は素早くスムーズに予定が進められるよう、こまめな声掛けや委員同士のコミュニケーションに力を入れてさらに良いものを創ってもらえたら良いなと思います。

そして、今年は昨年よりも下の学年との交流の中で下級生の歌の完成度に驚くと共に、多くのことを学ばせてもらうことができました。例年は本番までに他学年の合唱を聴く機会があまりありませんでしたが、今回の経験を通して、さらに他学年との交流ができる機会や同じ歌を同じステージで歌える機会など、学年を超えた交流が合唱コンクールでも実現されていくと良いなと感じました。

副実行委員長 3年3組 鎌江 未空

<保護者アンケートより>

○インフルエンザで大変な中、ホールで歌えてよかったですね。みなさん のびのびと歌っていて聴いていて気持ち良かったです。少し体をゆらして歌っても良いよ！と指導してあげてもいいのではと思いました。曲紹介でみなさんが曲についてよく考えてから歌っていることがよく分かりました。合唱ファンの私にとって知らない曲との出会いもあり楽しかったです。ありがとうございました。(プログラム・スライドに作詞、作曲、編曲など書いて欲しいです。作品について知りたいのと、生徒への著作物への教育の意味も込めて)。

○中学生の熱心な演奏に、心ひきつけられました。この日の為に御指導下さった先生方へ感謝致します。クラスにより特色があるのも面白く聴きました。やはり、明るい声で、挨拶や曲(クラス)紹介されると、聴く側としては楽しくなります。きれいで、音響効果の高い舞台での演奏、子供達の思い出になると思います。

○インフルエンザや学級閉鎖で参加できなかった生徒がいたのはすごく残念でしたが、参加した生徒全員がすばらしい演奏をみせてくれてとてもいい合唱コンクールでした。閉会式で、“ゆきちゃん”を初めて見ました。とてもいやされるし、これからも色々な場面で登場してくれるとうれしいです。





☆学年行事が終了☆

1年生：地域学習

総合的な学習では、「地域の良さや課題を知り、自分との関わりを考える」ことを目的として、地域調べ等に取り組んできました。11月9日には、これまでの学習のまとめとして、地域にある史跡等を生活班毎に自転車や徒歩で回りました。引佐地域に対する理解や愛着を深め、引佐の良さを再発見しました。御協力をいただき、ありがとうございました。

また、10日には「地域講話」として、地域の実業家を招いて引佐町で事業を行っていく意義等についてお話を頂きました。地域の産業に対して目を向ける貴重な機会となりました。また、町内で働く大人として、更に本校の卒業生として熱い思いを語って頂きました。

地域学習（引佐町内をグループで探索しました）



竜ヶ岩洞



実相寺



細江公園

地域講話（峰野さん 永田さん スターバックスコーヒーの皆さん）



2年生：職場体験

11月9日10日と2日間、職場体験を行いました。2年生の総合的な学習の時間は「社会で働く人々の姿から、今の自分を見つめ直し、将来の生き方を考えよう」が目的となっています。地域の22の事業所に受け入れて頂き、貴重な2日間を過ごすことができました。生徒は、体験した事業所ごとに様々な感想を持ちました。働くことの意義を少しでも感じられた2日間であったと思います。これから先の進路選択にもこの活動が生きてくることを期待したいと思います。22事業所の皆様、御協力ありがとうございました。



3年生：乳幼児との交流会・高等学校の先生による出前授業

3年生は、9日の午前中に乳幼児との交流会を行いました。事前に子供の発達についての講話や手遊び等の講習も受けてからの交流会でした。交流会の前には、体育館の清掃を3年生全員で取り組み、協力してくださる親子の皆さんを迎えました。どの生徒もエプロンをつけて、小さな子供達を迎えました。体育大会終了後の9月から実行委員会が活動をして準備を進めていました。どの生徒も優しい笑顔で乳幼児と接していました。

10日は、7つの高等学校から先生をお招きし、授業体験をしました。多くの科目がありました。浜松工業高校からは、機械科・システム化学科・デザイン科の先生が来校され、それぞれの特徴となる授業を体験することができました。浜松学院高校からは、子ども教育コースの先生が来校され、絵本づくりについて学びました。国語や数学、英語の授業もあり、中学校の授業とは異なる雰囲気味わうことができました。



(事前学習)



(交流会準備中)



(出前授業)

